「第15回響け！みやまえ太鼓ミーティング開催」

平成25年8月24日（土）
第１部 14：00 ～ 17：30　宮前市民館大ホール
第２部 17：50 ～ 20：00　宮前区役所市民広場
【料金】無料

15回目となる今回は、宮前区に伝わる民俗芸能の演舞をオープニングセレモニーとし、第1部ゲストに「和太鼓 祭音&平間わんぱく少年団」、第2部ゲストに「無限」をお迎えするなど、盛りだくさんのプログラムとなっております。
もちろん地元の和太鼓団体の演奏や、恒例となりつつある「宮前ねぷた」や「荒馬踊り」のお披露目もあります。また、お子さんと一緒に参加できる太鼓体験コーナーや浴衣着付けコーナーなどもあり、どなたも楽しめる内容となっております。皆様、ぜひご来場ください。

「大山街道を歩く」

東京・赤坂御門から大山山頂まで、全行程約 82ｋｍを８回に分けてホントに歩く、「大山街道を歩く」も24 年度で２回目の実施となりました。
今年も 27 人の参加をいただき、昨年の９月 26 日にスタートし、最終回は、５月８日の快晴の中実施しました。ゴールした後は、伊勢原駅で懇親会を実施しました。
今回無事全８回を休みなく完歩された方は、昨年の２倍以上の 16 名で、完歩者には完歩証を授与させていただきました。
参加者の皆さま、お疲れ様でした。
この「大山街道を歩く」は、25 年度も開催予定です。

「宮前区内の盆踊り」

７月から８月にかけて、区内約 50 箇所で盆踊りが開催されました。

区内約50個所で開催、一緒に踊りました！！

有馬町会盆踊り（去年）、有馬中央公園にて

「水沢森人の会」から贈り物！！

水沢の森で炭焼きをしている森人さんから記者あてにお中元で～す。
ムクロジ、松ぼっくり、落花生、竹の炭です。
（効用；脱臭、湿気取り）

「水沢の森」は宮前区水沢と横浜市青葉区との境にあり、菅生緑地として以前から親しまれている「東地区」と、里山再生を目的とした「西地区」の２つの区域からなります。交通量の多い尻手黒川道路から少し奥まった自然の豊かなところです。

本紙前号（13 号）にて、記載誤りがありました。次のとおりお詫びして訂正します。
１ページ（誤）斎藤文雄さん→（正）斎藤文夫さん
２ページ（誤）５名の役員→（正）７名の役員
３ページ（誤）板津正且→（正）板津昌且
４ページ（誤）044-855-3133→（正）044-856-3133

編集後記

◆近年、遺伝子組み換えなどによる食材の開発が話題だが何かと取り沙汰される。それに比べ人参「小泉冬越五寸」は、自然に寄り添って20年をかけ辛抱強く開発されたもの。そのお話を伺った時、中学の理科で習った「メンデルの法則」を髣髴と思い起こした。（坪井喬）◆真夏を思わせるような暑さのなか、僅かな時間だったが地元を散歩した。坂道を上り高台から見える眺めに暫く立ち止まる。工事現場のクレーンが青空に向かって伸びていた。移り変わる町なみを思い浮かべながらの散歩もまた楽しいものです。（青柳和美）◆夏休みに入り平瀬川で遊ぶ子供達の声が聞こえてきます。割烹着、帽子の完全武装で草取りをしていると雨上がりには主の青大将が挨拶に出てきたりで賑やかに過ごしております。今、一番怖いのは日焼けです。（渡辺寛美）◆この４月から事務局の仲間入りしました。宮前区は緑が多く史跡も残っていて、とてもいいところだと思います。よろしくお願いします。（鈴木康夫）◆秋は、各地域でイベントがたくさんあります。参加してみませんか？（高橋弘幸）

発行　宮前区観光協会　編集・作成　宮前区観光協情報取材記者
事務局　宮前区役所地域振興課　TEL044・856・3135

「住んでよし、訪れてよし」のまちづくり　宮前区観光協会　第14号2013年8月発行

宮前の風

人が好き
緑が好き
まちが好き

http://www.miyamae-kankou.net

有馬川はなみずき保育園（東有馬 5-23-43）

シンボルは、はなみずき

市の認可保育所開設に応募し、「有馬川はなみずき保育園（理事長・施設長白井寅三、園長・村木美千代）」が、今春誕生した。運営主体は、「富士見プラザ」・「フォンテーヌ鷺沼」・「シニアヴィラ鷺沼」を運営している社会福祉法人「子の神福祉会（理事長・白井寅三）」です。
３月 15 日（金）の竣工披露会には、阿部川崎市長をはじめ多くの来賓の方や関係者が参列して盛大に行われた。赤い

園児を見守るはなみずき

屋根のモダンな２階建て園舎、外壁面にはシンボルマークの「はなみずき」が描かれている。はなみずきの苗木が眩いばかりの新緑の葉をつけていた。
経験豊かな先生と新卒の先生、職員が 21 人（非常勤含む）と、０歳児から５歳児まで６クラスで 60 人（定員）の園児が集う。保育時間は午前７時から午後６時まで、保護者の事情を配慮した延長保育も午後８時まで実施している。同園の名称由来を白井理事長は、「近くを流れる有馬川は地域への愛着、はなみずき

みんなが集まる大きな家の正面から

「いただきます」と、お昼の給食時間

は、ひびきのよい好きな花」と、語る。
シンボルマークの「はなみずき」には、明るく元気いっぱいのこどもたちへの優しい思いが込められている事を知りました。

出会いと喜び

４月１日（月）の入園式が終わり、夢と希望に満ちた園生活が始まった。村木園長は、「入園間もない頃は、泣いていた園児も今は笑顔で元気に生活している。日々の成長に喜びを感じます」と、話す表情には優しさが溢れていた。また「泣いている園児も、外遊びになると笑顔になる。こどもは外が好きなのですよ」と、長年の経験を含んだ言葉に教えられた。
村木園長に、園内を案内していただいた。「保育方針」と「保育理念」が掲げてある玄関ホールの壁面は、はなみずきと富士山をモチーフにした大きなステンドグラスの窓がある。年齢別に分かれている保育室、入り口にはクラス名の入った絵プレートがかけられている。廊下には、クラスごとに色分けされた帽子やお道具箱がきちんと並んでいる。ユニークな発想で生まれた、「図書コーナー」は人気が高いと伺った。それは「こどもは、狭い所や小さい部屋が好きなのです」と、経験から出たものでした。まだ出番を待つているプール、夏の季節には元気な声が飛び交うことでしょう。保育室内は、お昼寝の時間で傍らで優しく見守る先生。お昼の食事中で、テーブルに向かい行儀よく食べている園児と、にこやかな表情でお世話している先生。廊下に貼られた「散策マップ」は、先生の手描きで優しさがにじみ出ていました。そんな魅力がたくさん詰まった保育園です。
年間の行事予定も季節に合わせて多彩に組まれている。行事の一つひとつが良き思い出として残ることでしょう。同園では大切なことと題して、「高齢者交流」、「食育活動」、「異年齢交流」を掲げている。どれもがお互いの心身共に健やかな成長を願う大きな意義をもっている。「高齢者交流」について、村木園長は、「園児と高齢者が時間を共有し、園児はたくさんの事を教えてもらい、高齢者は元気がもらえる大切な時間です」と、話す表情に笑みが浮かぶ。地域や同会が運営している老人ホームとの定期的な交流を楽しみにしている。

熱い思いを胸に…

新卒の川邊暁子先生（保育士）は、「北海道の実家が、ピアノ教室を開いている関係でこどもと一諸に居ることの喜びを知り、祖母が施設にお世話になっていて高齢者とも交流していると自分も癒された。このような環境から保育士の道を選んだ」と、心境を教えてくれた。これからの抱負について、「こどもたちと一諸に成長して、手本となれる保育士を目指して精進したい」と、話す表情は輝いていた。
一歳児クラスにお世話になっている保護者は、「開設して一ヶ月半が過ぎようとしていますが、通い始めた頃は泣いていて体調を崩すことも多く、親としては仕事に集中出来ないこともしばしばでした。しかしそんな日々をくり返しながら今は少しずつクラスに慣れ、よく笑顔を見せるようになっています。同園は設計の段階から、それぞれの年齢や成長に応じた建物造りをしたことを聞き、新設という部分だけでないハード的な魅力があります。また、先生方も優しさの中にズバッとストレートに言っていただくこともあり、こどものことを真剣に考えて下さっていることを感じています。今後もより良い保育園作りに協力出来るよう保護者として『力』を合わせていきたいと思います」と、親の心境を語る。
何とも素晴らしい「みんなが集まる大きなお家」だろう。　（文・青柳和美）

今日も元気に明るい笑顔…
スタッフの皆さま

寒冷期の優等生野菜

「小泉冬越五寸」誕生秘話

セレサ川崎農業協同組合顧問を勤める小泉一郎さんには、生涯をかけてきた農業への思い熱く、深いものがあります。前号で、宮前区観光協会の設立の経緯と今後の在り方についてインタビューしましたが、そのなかで小泉顧問が問わず語った、「小泉冬越五寸」をつくりだすまでのご苦労に深く感銘をうけました。次の通り、紹介いたします。

1.「小泉冬越五寸」の特長

「小泉冬越五寸」とは、掲載写真のとおり、日常的に八百屋やスーパーでお目にかかる人参です。冬場でも店頭に並ぶ、色鮮やかな、甘味があり、生までも美味しい人参について、冬の寒い時期には、これまで温室栽培で作られているのだろうと思っていました。

改良者の名を冠した人参、「小泉冬越五寸」は耐寒性に優れた冬越品種で、①年内から 3 月まで傷み少なく長期間収穫できる吸込性の品種、②根長 17 ㎝、尻部の肉付き良く円筒形、③上物率が高くM～L級が 7 割以上の多収品種であり、その産みの親が、誰あろう、小泉顧問だったのです。農業関係者の間では、知らない人はいないのでしょうが、本紙の観光情報取材記者は 3 人ともそれを知らず、小泉顧問から「小泉冬越五寸」を世にだすまでの経緯、その御苦労を伺って初めて知り、驚きと感銘を受けました。

2. 20 年にわたる改良、研究の成果

「小泉冬越五寸」が世に送り出されたのは昭和 42（1967) 年、小泉さんが 37 歳のときでした。顧問は、終戦直後からそれまで 20 年間にわたり、気が遠くなるほどコツコツと改良に改良を重ねて完成させたのですが、どのように改良していったのかを、次のようにお話して頂きました。

「改良点は２つ、１つは人参の根の肩の部分が地表から出ると、その部分は寒さでダメになり食用に適さなくなるので、その部分をカットして人参を料理せざるを得なかった。

肩の部分まで丸ごと食するようにするには、肩の部分も土が被るようになればよい。そこで目を付けたのが、数は少ないが、肩まで土を被った人参ができるので、その人参の種子から自然交雑によって増やしていく。もう１点は、人参の尻部は昔は先端が尖った逆円錐形でしたが、これも同様に尻部の肉付きのよい円筒形の人参を、これも自然交雑で増やしていく。こうして20年かけて改良に改良を重ねて現在、皆さんがお馴染みの『小泉冬越五寸』をつくりあげました」

3. 名称登録証を授与される

昭和42年1月22日、小泉さんは農林大臣から、農産種苗法第9条の規定により、「にんじん小泉冬越五寸」の名称登録証を授与されました。その名称登録証の授与までには、登録申請後、小泉さんが改良した人参の種子が、全国の農林試験場で3年間、試験栽培されました。東京大学の東京駒場にある農学部でも試験栽培され、山崎三男教授の審査を受けました。こうした試験栽培の結果、合格し名称登録証を授与されたのです。

「にんじん小泉冬越五寸」の名称登録証

こうして小泉さんが改良した「にんじん小泉冬越五寸」の種子は、全国で販売され、普及していきました。但し、寒さに強い人参として改良された品種なので、名古屋以北では栽培に適したが、それより南では栽培に適さない。東北や北海道の寒冷地では、恵みの野菜となったのです。

「小泉冬越五寸」の種子の缶詰

4. 寒冷地野菜の優等生

名称登録証の登録期間（技術などでいう「特許」有効期間）は５年、それが過ぎると一層、名古屋以北の全国へ普及して今日に至り、現在どこの八百屋の店頭やスーパーの野菜売り場でも目にするようになっています。

今日、夏野菜も冬の店頭に並び、季節感がなくなっています。それらは殆ど温室栽培によるものでしょう。温室内の温度を維持するため、膨大な電気等のエネルギーが消費されています。それに比べ、「小泉冬越五寸」は、寒さに強く、温室栽培の必要がありません。省エネ野菜の優等生でもあるのです。「小泉冬越五寸」については、生産者の方々には周知のことでしょうが、私を含め消費者は、寒冷に強い野菜であることなど露知らず、冬場野菜の恩恵を受けています。改めて小泉顧問の功績に感謝したいと思います。

（文・坪井喬）

宮前まち歩き 蔵敷商店会

７月には商店会の七夕セールが始まり交差点に子供達の願い事を書いた大きい七夕飾りが建ち活気づきます。リレーで一位になれますように、お金持ちになりたい、ウルトラマンになりたい、お父さんみたいな美容師になりたい、俳優になりたい…　（文・渡辺寛美）

■手造り弁当　喜多方屋

果物、味噌汁付で全品５００円です。
主菜メニューは焼き魚、煮魚、肉料理、揚げ物とお弁当の種類が多いです。
サバの味噌煮・なす炒め煮など、まさにおふくろの味、煮物は全て別々に煮てから盛り付ける細やかさで美味しさ満点です。
全部に付いてくるカップに入った味噌汁の具はとうふ・白菜・ねぎで手作り品です。

■ベーカリーアデレード

営業時間　10:00 ～　売り切れ次第終了。
30 種の手作りパンが並んでいます。パン生地にはショートニング、ラードは一切使わず、北海道よつ葉バターを使用しています。かぼちゃパン 120 円、明太ジャガ 150 円、自家製クリームたっぷり入ったクリームパン 140 円とお手頃価格で 15:00 時頃には売り切れです。
惣菜パン、菓子パンが並びおいしそう。どれにしようかな～迷っちゃう !!
オーナーの吉崎さんから一言・・・
大変なことも多いですがパン作りが大好きです。

平瀬川で遊ぶ子供達の声、大人が３人集まると井戸端会議が始まり辛口政治トークやら、ユニークで元気な人が住んでいて賑やかです。あれ!どっかの町とにているような・・・。
そうＮＨＫの朝ドラ「あまちゃん」の町の人達と似ているタイムスリップしたような町です。

■上原どうぶつ病院

動物は顔を見ると相手を好きなのか、怖がっているのか推察はできます。大事なことは犬や猫のその時の要求に、こちらが合わせてあげること。逆のことをすると警戒心を強めることになります。犬はボスに従う習性が有りますが、猫にはその習性はないので仲良くなることです。叱ってどうなる動物ではないのです。

■ぞうしき理容店

いつも一期一会の気持ちを大切に・・・
地元の人たちのお客さんが多くご夫妻のお人柄ですね。趣味は釣りと水槽で魚を育てること。水沢の森、湧水広場の池にヤマベ、めだかの稚魚、ザリガニを定期的に入れてくれ子供達の憩いの場づくりに協力していただいています。
店主から一言・・・
手を抜かない技術とサービスで開店して 40 年です。

■２丁目のやすらぎ　みよし

営業時間
昼の部 13:00 ～ 17:00
ドリンク、お菓子付で５００円
（ドリンク追加３００円）
カラオケ１曲、１００円
夜の部 18:00 ～ 21:00
お通し、６００円
マスターから一言・・・
カラオケを楽しんでいただく店です。ドリンク、焼きそば、ピザはメニューにありますがそれ以外でしたら持ち込みＯＫです。